

令和7年度 小中一貫校 南アルプス市立小笠原小学校 グランドデザイン

楡形中学校区小中学校教育目標 ～義務教育9年間で目指す人物像～

『楡形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子』

校訓 「あかるく かしこく たくましく」

教育目標 「自分を大切にし、他者を大切にする」子どもの育成

めざす子ども像

- 1 労をいとわず働く子
- 2 自分を明るく表現できる子
- 3 進んで学ぼうとする子
- 4 思いやりがあり、礼儀正しい子
- 5 健康でたくましい子

めざす学校像


- 1 明るく・楽しく・活気がみなぎる学校
- 2 どの子も個性が尊重され、いじめがない学校
- 3 礼儀・規律正しい学校
- 4 きれいに整備された学校

めざす教師像

- 1 子どもへの深い愛情をもつ教職員
- 2 教育（仕事）に対する使命感と情熱をもつ教職員
- 3 相互の理解と和がもてる教職員
- 4 学級・学年・学校経営感覚に富んだ教職員
- 5 報連相（報告・連絡・相談）が徹底できる教職員
- 6 保護者・地域と積極的に信頼関係づくりを行う教職員

令和7年度 具体的な取り組み

「持続可能な社会」の創り手の育成 = 「一人も置き去りにしない教育」の実現

スマイル 「笑顔あふれる楽しい学校」の創造

学びをつくる

- ◇子どもが主体的に参加し、楽しさを感じ、わかったと実感できる授業づくり

心をつくる

- ◇小笠原流礼法の極意「相手を大切に思う心」を「自然に表現できる」子どもの育成
- ◇学校教育目標「自分を大切にし、他者を大切にする」子どもの育成の意識化、共有化、日常化

よい習慣をつくる

- ◇基本的な生活習慣の確立
- ◇自己管理能力の育成
- ◇体力の向上

指導の重点

学年・学級経営の充実

自立した学習者・確かな学力の育成

健やかな体の育成

豊かな心を育む教育と生徒指導の充実

グローバルに活躍する人材の育成

特別支援教育体制の整備とその推進

地域に根差した教育・信頼される学校

今日的な教育課題への対応

自己研鑽と組織的・積極的な教育活動

小中一貫教育の推進

第4期教育振興基本計画

山梨県学校教育振興計画

第2次南アルプス市教育振興プラン